

あの子を探して 原語字幕付き

観賞日 2026 年 7 月 27 日 上映時間 106 分

【概要】

制作 1999 年 中国

監督 チャン・イーモウ

原作・脚本 シー・シアンジョン

音楽 サン・パオ

撮影 ホウ・ヨン

出演 ウェイ・ミンジ（代理の先生）、カオ・エンマン（カオ先生）、チャン・ホエクー（生徒）
チャン・ジェンダ（チャン村長）



【あらすじ】

1990 年代の華北、山間僻地の小学校。村でたった一人の教員、カオ先生は母親が危篤状態になり急ぎ村を出る。村長はカオ先生不在の 1 か月の代用教員として 13 歳の少女ウェイ・ミンジを雇う。雇用条件は給料 50 元と 28 人の生徒を一人も減らさなかった場合の特別手当 10 元。ところがある日、学校一の腕白少年ホエクーが登校しない。ミンジがホエクーの家庭を訪れると病気の母親は家の借金返済のため、ホエクーは街に出稼ぎに行ったという。ミンジは生徒たちと煉瓦運びの仕事をしてバス代を稼ぐ。ホエクーを探し出すため街にやって来たミンジだったが、探す手立てが見つからない。そんな時、テレビを通じて探すという方法を聴きテレビ局を訪れる。幸い親切的な局長の計らいで、ミンジはカメラ越しにホエクーに語りかけるが・・・。

改革開放路線が軌道に乗る前の貧しい時代の中国。山村の教育事情を描いたヒューマンドラマ。現代中国映画の旗手チャン・イーモウの幸せ三部作の第一作。

【解説】

■ポイント

●1990 年代の中国

1989 年に起きた天安門事件により、一時的にリベラル派が姿を消し、保守派が台頭するが 1992 年に鄧小平は南巡講話により再び市場経済の重要性を説く。それにより、中国経済は本格的な成長を遂げる土台が作られる。

●チャン・イーモウの「幸せ三部作」

「あの子を探して」（99 年）、「初恋のきた道」（99 年）、「至福のとき」（00 年）

●受賞

1999 年ヴェネツィア国際映画祭：グランプリ受賞

1999 年金鶏奨（中国で最も権威のある映画賞）：監督賞

■見どころ

●貧しい地方の農村と豊かになりつつある都市部

改革開放路線の恩恵を受け始めた都市部とまだまだ先の遠い農村部との格差

●キャスト全員が素人

●11 歳の男子生徒を探し回る 13 歳のたくましい少女先生

●カメラに向かって語り掛けるミンジと町を彷徨うホエクー

心にしみいるサン・パオの音楽